



# 第4回

# 探究・キャリア教育成果発表会

令和7年 3月 8日(土)

熊本マリスト学園中学校・高等学校

## Seek new discoveries

## ～新たな発見を追求せよ～

### Program

- 中2 SDGs研究発表
- 中3 高円宮杯英語弁論大会報告  
シンガポール報告写真展
- 高1 東京大学・上智大学研修報告  
GSP報告  
パラメンタリー・ディベート
- 高2 「社会課題探究」  
代表発表及びポスターセッション  
パネルディスカッション (在校生&卒業生)

# Greeting

## — 校長挨拶 —

校長 光永幸生



熊本マリスト学園「第4回探究・キャリア教育成果発表会」が開催されますことに、発表する生徒の皆さん他、企画・準備・運営に携わった実行委員等の関係者の皆さんに心から敬意を表します。

今回のテーマは「seek new discoveries～新たな発見を追求せよ～」です。「seek」は単に「探す」と訳されることがありますが、「search」や「look for」とは違い、「知識や真実など、形のない物などを探す」ときに使われる語です。

これから、本校のあらゆる学習活動や部活動、学校行事は「探究的な活動」に重きを置いています。そのスタートとして、正解のない問いに対して「納得解」「最適解」を得ようとするマリスト生の生き様を見せて欲しいと期待するとともに、皆さんとこのひと時を楽しみたいと思います。

## — 実行委員長挨拶 —

委員長 高2B 寺本聖奈

本校の「探究・キャリア成果発表会」も今回で4回目を迎えました。今回からは「探究」という言葉も加わり、私たちの探究的な学習の時間にもフォーカスした会であることを示しています。

それに伴い、実行委員で考えたテーマは「Seek new discoveries」～新たな発見を追求せよ～ です。

毎日変化し続ける世界ですが、そんな中でも私たちマリスト生が、様々な分野で探究し、新しい発見をし、そしてそれを追求していくことで、その学びを他者の幸せのために活かしてほしいという思いを込めました。少し大げさかもしれませんが、少しの学びが様々な事柄につながって、結果的に自分だけでなく他者のためになると、私は思います。

今回の会で自分自身の触れたことのない話題に対して少しでも関心が向き、また興味のある分野であれば、更に学びを深めて自分の財産にしてほしいと思います。この会が一人一人の将来につながるのがある実りのあるものになることを願っています。



# Timetable

## —開会行事—

- 8時30分～ 開会
- ・朝の祈り
  - ・校長挨拶
  - ・実行委員長挨拶

## —成果発表—

- 8時40分～ 発表第1部
- ・中2「SDGs研究発表」
  - ・高1「東京大学・上智大学研修報告」
  - ・中3「高円杯英語弁論大会報告」
  - ・高2「社会課題探究・代表発表①」
- ～休憩～
- 9時45分～ 高2「社会課題探究ポスターセッション」  
中3「シンガポール報告写真展」  
中1「ハンセン病代表発表ブース」
- ～休憩～
- 10時45分～ 発表第2部
- ・高2「社会課題探究・代表発表②」
  - ・高1「GSP報告」
  - ・高1「パラメンタリー・ティベート」
- ～休憩～
- 11時45分～ パネルディスカッション

## —閉会行事—

- 12時10分～ 講評・閉会

# Presenter

## ① 中学2年生「SDGs研究発表」

石川豊清 市原翔子 江崎梨緒  
岡本知佳 藏森獅音 瀬崎さくら  
田中美緒 森小羽 中村真奈美  
濱里篤利



## COMMENT

**SDGs 17の目標のターゲットは全て繋がっています。自分たちで解決法を考えることで、身近にも多くの解決策があることを知りました。**

## ② 高校1年生「東京大学・上智大学研修報告」

改原美桜 河野裕美子  
宮原巧整



### COMMENT

実際に東京大学に行って体験した講義やほかの大学と異なるところを知ってほしいです！

## ③ 中学3年生「高円宮杯英語弁論大会報告」

高潮美優



### COMMENT

臓器移植という難しいテーマですが、みなさんも一緒に移植について考えていただきたいです。

#### ④高校1年生「GSP報告」

牧之瀬保香

COMMENT



GSPを通して得られる利点や、その経験を今後どのように繋げればよいのか発表します。

#### ⑤高校2年生社会課題探究「不登校問題」

平野青波

COMMENT



日本の児童不登校問題を解決する手がかりを見つけるために外国の取り組みに目を向けました。



⑥ 高校2年生社会課題探究「ALS(筋萎縮性側索硬化症)について」

宮城優志



COMMENT

指定難病に分類されている筋萎縮性側索硬化症(ALS)がどのようなものか知ってもらいたいです

⑦ 高校1年生「パラメンタリー・ティベート」

小川楓世 藤本さや  
田中藍 盛島秀斗  
江島陽 阿久根悠斗  
伊勢上剛史 武井美祈



COMMENT

自分たちの身の回りのことがテーマになっても意外と一つの視点からしか考えておらず、客観的に考えるまでに時間がかかることがわかりました。

## ⑧ パネルディスカッション

### パネルディスカッション パネリスト一覧

#### ○卒業生の皆さん

- ・58期 櫻井 夢栞(さくらい ゆめか)さん
- ・59期 高橋 桜子(たかはし さくらこ)さん
- ・60期 足立 茉奈実(あだち まなみ)さん

#### ○在校生

- ・高2A 林 あこ

## COMMENT

大学生生活の傍ら、様々なことに取り組んでいる卒業生3名を招いてお話を伺います。また、この一年間に色々な活動に参加した在校生を交え、探究・キャリア教育について考えます。



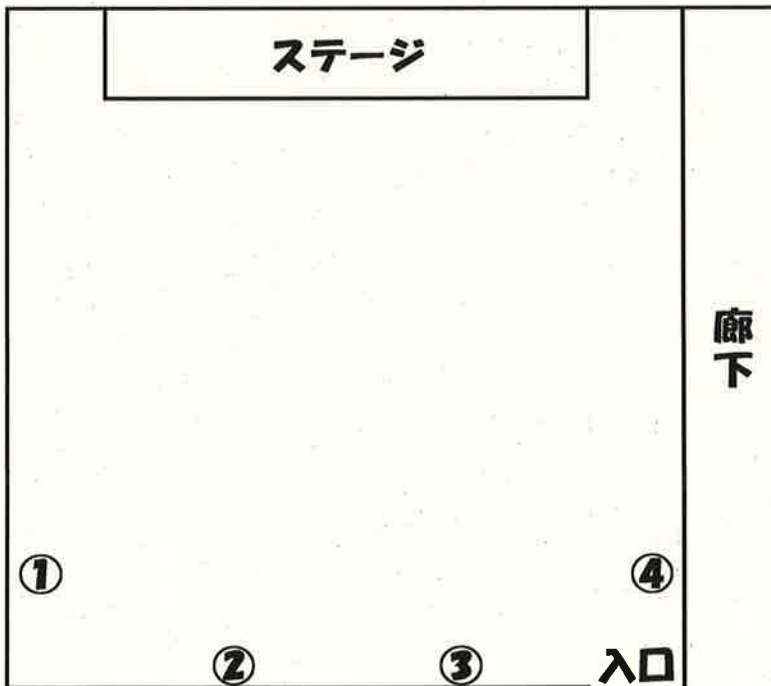
# 会場割り

高校2年生「ポスターセッション」  
中学3年生「シンガポール修学旅行写真展」  
中学1年生「ハンセン病代表発表」

## ○体育館

- ①高2D 泉家梨紗「ペットの殺処分を減らすための取り組み」
- ②高2E 熊坂遥斗「ウミガメとゴミ問題」
- ③高2E 栗林謙至「社会を支える災害ロボット」
- ④高2E 首藤杏夏「海も温暖化」

ポスターセッション開催場所  
(体育館①～④)



## ○別館1階

### ①中1A教室

高2A 阿津坂日那「マイナンバーカードのネガティブなイメージと可能性」

### ②中2A教室

高2A 井福希優「ふるさと納税による地域内格差」

### ③中2B教室

高2B 橋本歩実「ヒートアイランド現象の緩和に配慮した建築設計」

### ④中3A教室

高2B 森田未史「不登校児童の現状・原因と対策」

### ⑤中3B教室

中3「シンガポール修学旅行写真展」

### ⑥別館セミナー教室

中1代表者「ハンセン病代表発表」

## ○別館2階

### ①高1B教室

高2A 林あこ「児童労働とフェアトレード」

### ②高1C教室

高2B 齊野亜美「若者×地域創生」

### ③高1D教室

高2C 浜武明日香「熊本県の路線バスの運転手不足」

### ④高1E教室

高2E 濱崎幸暉「社会における発達障がいの理解」

○第4回 探究・キャリア教育成果発表会 ポスターセッション 見学時間割・組分け（高校生）

	高1AB・高2BD（約135名）	高1CD・高2AE（約135名）	高1EF・高2CF（約130名）
9:45～9:55	体育館	別館1階	別館2階
9:55～10:00	移動		
10:00～10:10	別館2階	体育館	別館1階
10:10～10:15	移動		
10:15～10:25	別館1階	別館2階	体育館
10:25～10:45	移動・休憩		
10:45～	発表 第2部（体育館ステージ）		

※見学時の注意事項

- ① 高校生の発表は、体育館・別館1階（中1A教室・中2AB教室・中3A教室）・別館2階（高1B～D教室）で4人ずつ行う。（発表者は計12人）
- ② 見学の際は、割り当てられた見学場所で行われる4つの発表の中から、興味関心のある分野を選んで見学する。
- ③ 別館1階での見学時は、中学生の発表（中1…別館セミナー教室 中3…中3B教室）も選択肢に含めてよい。
- ④ 発表を聞いて学んだ内容を記録シートにまとめる。



○第4回 探究・キャリア教育成果発表会 ポスターセッション 見学時間割・組分け（中学生）

	中1	中2	中3
9:45～9:55	発表・見学	・高校生の発表場所 … 体育館・別館1階（中1A教室・中2AB教室・中3A教室） ・中学生の発表場所 … 別館1階（中1…別館セミナー教室 中3…中3B教室）	・別館2階（高1B～D教室）
9:55～10:00	移動		
10:00～10:10	発表・見学	・高校生の発表場所 … 体育館・別館1階（中1A教室・中2AB教室・中3A教室） ・中学生の発表場所 … 別館1階（中1…別館セミナー教室 中3…中3B教室）	・別館2階（高1B～D教室）
10:10～10:15	移動		
10:15～10:25	発表・見学	・高校生の発表場所 … 体育館・別館1階（中1A教室・中2AB教室・中3A教室） ・中学生の発表場所 … 別館1階（中1…別館セミナー教室 中3…中3B教室）	・別館2階（高1B～D教室）
10:25～10:45	移動・休憩		
10:45～	発表 第2部（体育館ステージ）		

※見学時の注意事項

①発表・見学の時間は、次のルール内で自由に行動すること。

- ・中1 発表者 … 発表1回, 中3の発表見学1回, 高2の発表見学1回（どこでも可）  
発表者以外 … 中3の発表見学1回, 高2の発表見学2回（どこでも可）
- ・中2 全員 … 中1の発表見学1回, 中3の発表見学1回, 高2の発表見学1回（どこでも可）
- ・中3 発表者 … 発表1回, 中1の発表見学1回, 高2の発表見学1回（どこでも可）  
発表者以外 … 中1の発表見学1回, 高2の発表見学2回（どこでも可）

②発表を聞いて学んだ内容を記録シートにまとめる。

( ) さんのポスターセッション評価(それぞれの項目に○をつける)

評価項目		①スライド・ポスター表現	②発表態度・表現	③質疑応答	評価項目
		科学的根拠を示しながら論理的に表現できる。	内容を明確にとらえて、分かり易く発表できる。	質疑を通して、科学的な意見交換ができる。	
評価基準	4	スライド・ポスターが適切な順に構成されている。	発表原稿を見ないで、内容を理解した上で自分たちの考えを発表できている。	科学的根拠を示しながら、質疑に応じることができている。	4
	3	グラフや図表等の資料が適切に活用できている。	発表原稿に頼らず、研究の流れが分かる発表ができている。	質問に対する回答ができている。	3
	2	各スライド・ポスターが適切な内容できている。	発表原稿に頼らず、適切な態度で発表できている。	質問を理解することができている。	2
	1	発表するためのスライド・ポスターが作成できている。	発表できている。(すべて発表原稿を見ながら)	質問を適切な態度で受けることができている。	1
評価		①スライド・ポスター表現	②発表表現	③質疑応答	評価
		4 ・ 3 ・ 2 ・ 1	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1	
評価項目		④課題設定	⑤研究計画	⑥研究内容	評価項目
		課題設定が明確であり、目的がはっきりしている。	課題解決に向けた研究計画の作成や進め方が適切である。	研究内容が充実し、その研究方法や分析や考察が適切である。	
評価基準	4	社会状況を視野に入れたり、独創性に優れた課題設定ができている。	科学的・社会的視野を持って、研究を進めることができている。	創意工夫がみられる研究内容である。	4
	3	着眼点に優れた課題設定ができている。	課題を解決するための方法(経費、時間等も含め)がよく検討されている。	考察や分析が正確に行われ、信頼できる研究内容である。	3
	2	自ら疑問をもち、明確に課題設定できている。	課題を解決するための計画を立て実施され、その経過が明確にできている。	意欲的、継続的な取組が見られる研究内容である。	2
	1	与えられたテーマに疑問を持ち課題設定できている。	課題を解決するために計画を立てることができている。	日頃の学習が生かされた研究内容である。	1
評価		④課題設定	⑤研究計画	⑥研究内容	評価
		4 ・ 3 ・ 2 ・ 1	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1	

評価合計	総合評価
／24	

評価合計・・・各評価の合計を記入してください。

総合評価・・・A・B・C・Dの4段階でつけてください。

A 非常に良い ⇔ D もう少し頑張る必要がある

( ) さんのポスターセッション評価(それぞれの項目に○をつける)

評価項目		①スライド・ポスター表現	②発表態度・表現	③質疑応答	評価項目
		科学的根拠を示しながら論理的に表現できる。	内容を明確にとらえて、分かり易く発表できる。	質疑を通して、科学的な意見交換ができる。	
評価基準	4	スライド・ポスターが適切な順に構成されている。	発表原稿を見ないで、内容を理解した上で自分たちの考えを発表できている。	科学的根拠を示しながら、質疑に応じることができている。	4
	3	グラフや図表等の資料が適切に活用できている。	発表原稿に頼らず、研究の流れが分かる発表ができている。	質問に対する回答ができている。	3
	2	各スライド・ポスターが適切な内容でできている。	発表原稿に頼らず、適切な態度で発表できている。	質問を理解することができている。	2
	1	発表するためのスライド・ポスターが作成できている。	発表できている。(すべて発表原稿を見ながら)	質問を適切な態度で受けることができている。	1
評価		①スライド・ポスター表現	②発表表現	③質疑応答	評価
		4 ・ 3 ・ 2 ・ 1	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1	
評価項目		④課題設定	⑤研究計画	⑥研究内容	評価項目
		課題設定が明確であり、目的がはっきりしている。	課題解決に向けた研究計画の作成や進め方が適切である。	研究内容が充実し、その研究方法や分析や考察が適切である。	
評価基準	4	社会状況を視野に入れたり、独創性に優れた課題設定ができている。	科学的・社会的視野を持って、研究を進めることができている。	創意工夫がみられる研究内容である。	4
	3	着眼点に優れた課題設定ができている。	課題を解決するための方法(経費、時間等も含め)がよく検討されている。	考察や分析が正確に行われ、信頼できる研究内容である。	3
	2	自ら疑問をもち、明確に課題設定できている。	課題を解決するための計画を立て実施され、その経過が明確にできている。	意欲的、継続的な取組が見られる研究内容である。	2
	1	与えられたテーマに疑問を持ち課題設定できている。	課題を解決するために計画を立てることができている。	日頃の学習が生かされた研究内容である。	1
評価		④課題設定	⑤研究計画	⑥研究内容	評価
		4 ・ 3 ・ 2 ・ 1	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1	

評価合計	総合評価
／24	

評価合計・・・各評価の合計を記入してください。

総合評価・・・A・B・C・Dの4段階でつけてください。

A 非常に良い ⇨ D もう少し頑張る必要がある



( ) さんのポスターセッション評価(それぞれの項目に○をつける)

評価項目		①スライド・ポスター表現	②発表態度・表現	③質疑応答	評価項目
		科学的根拠を示しながら論理的に表現できる。	内容を明確にとらえて、分かり易く発表できる。	質疑を通して、科学的な意見交換ができる。	
評価基準	4	スライド・ポスターが適切な順に構成されている。	発表原稿を見ないで、内容を理解した上で自分たちの考えを発表できている。	科学的根拠を示しながら、質疑に応じることができている。	4
	3	グラフや図表等の資料が適切に活用できている。	発表原稿に頼らず、研究の流れが分かる発表ができている。	質問に対する回答ができている。	3
	2	各スライド・ポスターが適切な内容でできている。	発表原稿に頼らず、適切な態度で発表できている。	質問を理解することができている。	2
	1	発表するためのスライド・ポスターが作成できている。	発表できている。(すべて発表原稿を見ながら)	質問を適切な態度で受けることができている。	1
評価		①スライド・ポスター表現 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1	②発表表現 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1	③質疑応答 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1	評価
評価項目		④課題設定	⑤研究計画	⑥研究内容	評価項目
		課題設定が明確であり、目的がはっきりしている。	課題解決に向けた研究計画の作成や進め方が適切である。	研究内容が充実し、その研究方法や分析や考察が適切である。	
評価基準	4	社会状況を視野に入れたり、独創性に優れた課題設定ができている。	科学的・社会的視野を持って、研究を進めることができている。	創意工夫がみられる研究内容である。	4
	3	着眼点に優れた課題設定ができている。	課題を解決するための方法(経費、時間等も含め)がよく検討されている。	考察や分析が正確に行われ、信頼できる研究内容である。	3
	2	自ら疑問をもち、明確に課題設定できている。	課題を解決するための計画を立て実施され、その経過が明確にできている。	意欲的、継続的な取組が見られる研究内容である。	2
	1	与えられたテーマに疑問を持ち課題設定できている。	課題を解決するために計画を立てることができている。	日頃の学習が生かされた研究内容である。	1
評価		④課題設定 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1	⑤研究計画 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1	⑥研究内容 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1	評価

評価合計	総合評価
／24	

評価合計・・・各評価の合計を記入してください。

総合評価・・・A・B・C・Dの4段階でつけてください。

A 非常に良い ⇔ D もう少し頑張る必要がある

## ■ パーラメンタリーディベート 進行表

タイムスケジュール (8/28分)

### ① テーマ発表

② 立論に向けた思考と準備

3分

### ③ ディベート開始

● **肯定A**立論「肯定する理由1」

2分

Thinking Time

1分

◆ **否定A**肯定側の「肯定する理由1」への質問

1分

● **肯定A**質問への回答

1分

◆ **否定A**立論「否定する理由1」

2分

Thinking Time

1分

● **肯定B**否定側の「否定する理由1」への質問

1分

◆ **否定A**質問への回答

1分

● **肯定B**立論「肯定する理由2」

2分

Thinking Time

1分

◆ **否定B**肯定側の「肯定する理由1・2」への質問

1分

● **肯定B**質問への回答

1分

◆ **否定B**立論「否定する理由2」

2分

Thinking Time

1分

● **肯定C**否定側の「否定する理由1・2」への質問

1分

◆ **否定C**質問への回答

1分

Thinking Time

1分

◆ **否定C**否定側が勝っている理由

2分

● **肯定C**肯定側が勝っている理由

2分

# Memo



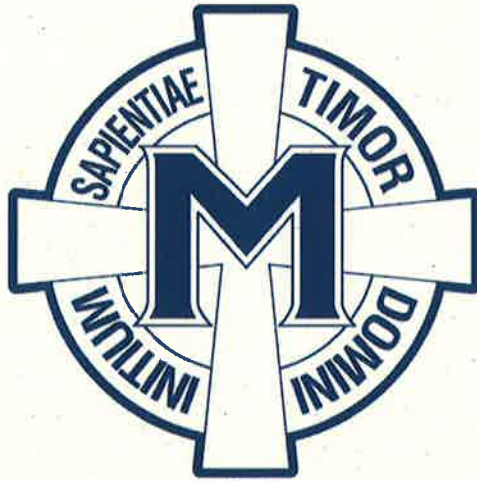


# Memo



# Memo





### 実行委員一覧

実行委員長 寺本 聖奈(高2B)  
副委員長 山村 茉莉愛(高2A)  
寺本 英瑛奈(高2A) 川口 璃子(高2A)  
万江 よしの(高2B) 三浦 穂子(高2B)  
片山 貴仁(高2E) 井上 智瑛(高1E)  
内田 彩絢(高1E) 松村 陽斗(高1F)  
岩崎 すみれ(中3B) 田部 瑛子(中3B)  
福田 優里香(中3B) 小田 実咲(中1A)  
木村 琴真(中1A)